



平成 19 年 1 月 18 日

各 位

株 式 会 社 ソ ル ク シ ー ズ
代 表 取 締 役 社 長 長 尾 章
(コード番号：4284)

問 い 合 せ 先 執 行 役 員 石 田 穂 積
経 営 企 画 室 長

TEL 03-6722-5011

平成 18 年 12 月 期（連結、単独）業績予想との差異に関するお知らせ

平成 18 年 12 月 期（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）の業績予想について、平成 18 年 1 月 31 日付「平成 17 年 12 月 期 決 算 短 信（連 結）」及 び 同 日 付 当 社「平 成 17 年 12 月 期 個 別 財 務 諸 表 の 概 要」に て 発 表 い た し ま し た 業 績 予 想 を 下 記 の 通 り 修 正 い た し ま す。

記

1. 平成 18 年 12 月 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	8,500	550	211
今回修正(B)	8,635	672	247
増減額(B-A)	+135	+122	+36
増減率	+1.5%	+22.1%	+17.0%
(ご参考)前期実績	8,055	497	231

(修正理由)

金融向けを中心に I T 投資は堅調であり、売上高は主事業である S I / ソフトウェア受託開発事業やアウトソーシング (AMO) 事業を中心に増加する見込みです。

これは金融業界や通信業界の I T 投資拡大を受けた当社売上増に加え、銀行系専門子会社や今期から営業を開始した組込・制御・基盤系子会社における売上増が寄与し、期中の連結子会社金沢ソフトウェアの譲渡による減収にも関わらず、連結ベースで計画を上回るものです。

利益面では、S I / ソフトウェア受託開発事業における高収益分野への要員シフト効果、メーカー系からの受注条件の改善などにより、売上総利益段階で計画比増益となる見込み

です。

この結果、経常利益は前回予想を大きく上回る見込みである外、本社移転などで増加した特別損失をカバーし、当期純利益についても前回予想を上回る見込みです。

なお、期末配当金については、1株当たり5円（年間配当金10円）の予想を変更いたしません。

2. 平成18年12月期 単独業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	7,300	470	184
今回修正(B)	7,656	591	250
増減額(B-A)	+356	+121	+66
増減率	+4.8%	+25.7%	+35.8%
(ご参考)前期実績	6,958	406	190

（修正理由）

売上高については、金融業界や通信分野のIT投資拡大に加え、それと相俟った営業努力により、主事業であるSI/ソフトウェア受託開発事業やアウトソーシング（AMO）事業を中心に前回予想を上回る見込みです。

利益面では、高収益分野への要員シフト効果、メーカー系からの受注条件の改善、増資資金の運用益などにより、経常利益、当期純利益とも前回予想を大きく上回る見込みです。

以上